

長期優良住宅対応（維持管理・更新の容易性）

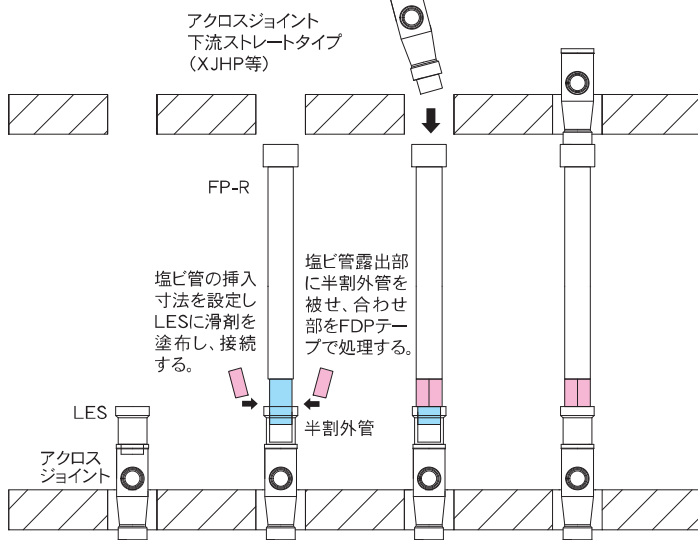
「フネンアクロス配管更新システム」のご提案

耐火二層管の二層構造により実現する長期優良住宅対応の配管工法です。

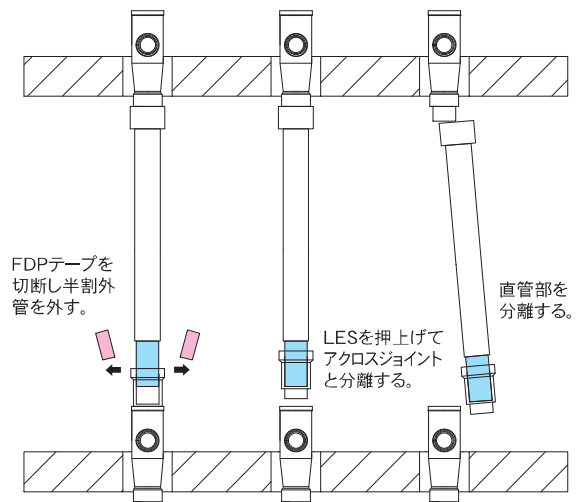
耐火二層管は内管が「切断が容易な硬質ポリ塩化ビニル（樹脂管等）」で構成され、切断工事を軽減する措置とみなされます。また、配管を切断しなくても接合部が分離できる接合方法（直管部のみの配管更新など）として、LES（伸縮ソケットロングタイプ）と半割外管との組合せにより特殊な継手を使用することなく配管更新システムを構築することができます。

■配管を切断しない場合の配管例

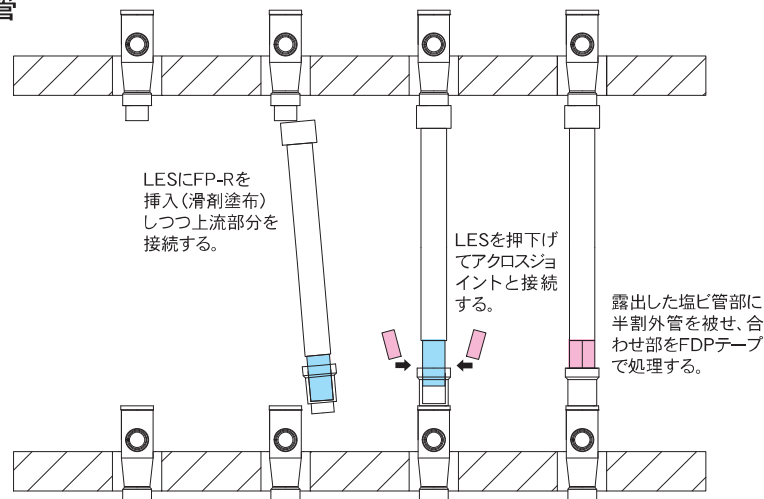
① 新設時配管



② 直管取り外し



③ 更新配管



上記は「アクロスジョイントストレートタイプとフネン受口付きパイプ（FP-R）による配管更新の一例です。鋳物単管式継手（ストレート・フランジ）との接続などにつきましては別途お問合せください。